

八鹿病院ニュース

平成14年4月 発行 / 八鹿病院広報委員会 <http://www.hosp.yoka.hyogo.jp/>

花粉症のレーザー手術

耳鼻咽喉科 松田 英賢

花粉症は花粉が原因で起こるアレルギー性炎症で、今や国民病とまでいわれるほど患者が増えています。日本で始めて花粉症が発見されたのは約40年前ですが、その後急速に患者数が増加し、何と5人に1人が花粉症にかかっているという報告があります。原因となる花粉は、スギ花粉が最も多く約8割を占めているといわれています。そのほか、スギ花粉との関連性が指摘されているヒノキ花粉や初夏から始まるイネ科のカモガヤ花粉、秋の花粉症の原因となるブタクサ花粉などがあります。

症状はくしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみが主なもので、咳がでる、ノドがイガイガして痛くなる、頭が重くなるといったカゼのような症状が出ることもあります。

治療は「生活指導・患者教育」、「薬物療法」、「減感作療法」及び「手術療法」の4種類に分けられます。患者さんが自分でできることは、まず花粉を避けることです。花粉の飛散状況を知ることは重要で、花粉が多いときは外出を避け、外出するときはマスクやメガネで防

御します。自宅の窓を開けないことや布団を干さないことも効果的です。それでも症状がひどい場合は、抗アレルギー薬や抗ヒスタミン薬の内服、点鼻薬や点眼薬を使用することになります。手術療法は保存的治療(生活指導、薬物療法、減感作療法など)で十分な効果が得られないときに考慮し、特に鼻づまりの強い場合に行われることが多いです。

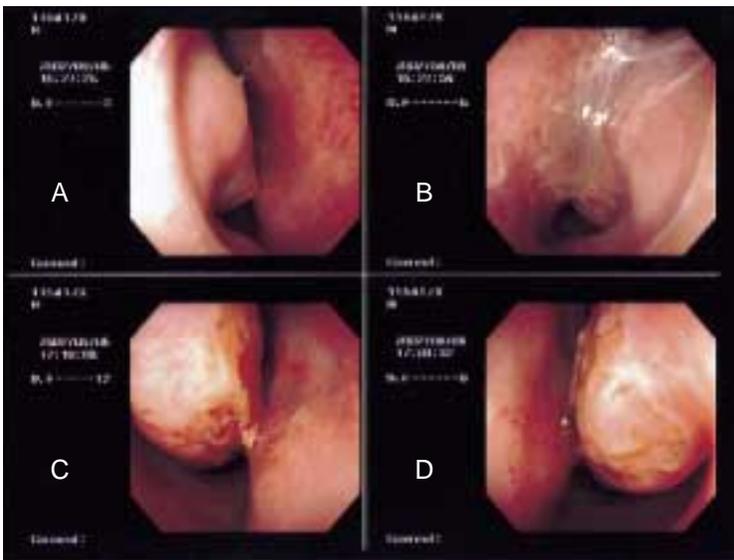
手術療法の中で最近注目を集めているのが

レーザー手術です。施術時間は15分程度と短く、上手くいけば効果的に鼻水・鼻づまりなどが解消します。また、子供にも手術できるところが利点です。日帰りできる外来手術で、出血や痛みなど患者さんの負担になるのが少なく、麻酔は局所麻酔で、鼻の中に麻酔のガーゼを入れるときに少し痛いくらいで、手術中は痛みも出血もほとんどありません。原理は、レーザー光線でアレルギー反応の起きる「舞台」となる鼻の粘膜を焼きます。すると、花粉が入ってきても粘膜の過剰な反応を抑えることができ、鼻水、鼻づまりなどの症状を簡単に止められます。鼻の中の状態やレーザーを照射する回数にもよりますが、鼻づまりに対しては70~80%の効果があり、くしゃみや鼻水に対しても50~60%の効果があります。

手術後2~3日は激しい運動は避けてもらい、入浴の制限があります。鼻をつよくかむことは禁止してもらいます。手術後約1週間は、粘膜を焼いたことに対する生体反応のため、粘膜が膨れ、かえって鼻づまりが強くなります。しかし、その後にはアレルギー反応の起きにくい粘膜が再生され、鼻づまりは解消します。また、早ければ1~2年経つと、もとの粘膜に再生し、効果が薄れてくる場合があります。その場合、再度レーザー照射をすればほとんど大丈夫です。費用は両側で1回8000円程度(3割負担)です。



半導体レーザー装置



A・B レーザー照射前 鼻粘膜が蒼白で水様性鼻汁が多量にある
C・D レーザー照射後 粘膜が収縮、黒く焼灼されている

回復期リハビリテーション病棟へのお問い合わせ

さる2月23日に、NHKスペシャルとして放映された当院の回復期リハビリテーション病棟には、いろいろな反響が寄せられています。

八鹿病院ニュースでも昨年8月号で紹介していますが、この病棟では病棟生活すべてが「リハビリテーション」にむけての生活であり、退院後の日常生活動作(ADL)を向上させることを目的に、この地域に根ざしたりハビリテーション病棟をめざして、患者様、ご家族と一緒に、スタッフ一同取り組んでいます。

入院希望の問い合わせもあるようですが、この病棟に入院するためには、以下の規定があります。

1. 脳血管障害(脳梗塞、脳出血など) 脊髄損傷(脊髄の外傷など)等の発病後3ヶ月以内の方
2. 大腿骨頸部(つけ根)骨折など脚・足、骨盤の骨折受傷後3ヶ月以内の方
3. 外科手術、肺炎などの治療のための安静により生じた廃用症候群(動かないことによる筋力低下など)を有しており、手術後又は発病後3ヶ月以内の方
4. 1~3に準ずる方

いずれにしろ、「発病後3ヶ月までに」というのが基本です。

今後、回復期リハビリテーション病棟に関する問い合わせは、かかりつけの医師と相談のうえ、社会医療相談室までお問い合わせいただきますようお願い致します。

～助産婦外来の御案内～

～1人で悩んでいませんか～

最近の産婦人科外来では、若者の性感染症、若年初産婦、未婚の妊娠、不妊症や更年期による不定愁訴など、たくさんの問題を抱えた患者様が目立ちます。

生殖器を対象としている疾患は受診がしにくく、患者様からの電話だけの問い合わせ相談が多くあります。たとえ受診は出来ても、カーテン1枚で中待ち合いが仕切られている構造上の問題もあり、プライバシーが守られにくく、診察時間内では他の人の目もあって、本当の事が話しづらい...、医療者側が忙しそうにしていると落ち着いて今一つ踏み込んだ話をする事が出来ない、日を改めて来院されるということもよくあります。

スタッフ側にも、日常業務に追われて、ゆっくり話を聴く...など充実したメンタルケアが行いにくい体制にあることから検討した結果、H14 1月より、助産婦外来とネーミングし、母性全般を対象とした悩みの相談室を開くことになりました。

日時 = 毎週月曜日 14:00～16:30

予約制 = 産婦人科外来か、
電話で時間予約して下さい。

費用 = 原則として無料

場所 = 産婦人科外来6番の部屋

相談
内容

思春期、更年期、老年期の各段階の悩み
妊娠、出産、育児に関連した事
避妊、性教育に関連した事
その他、性に関連する事

どんなことでも結構です。1人で悩まないで...

言いにくいこと、尋ねにくいこと、何でも相談して下さい。

女性の健康の支援者として、また性と生殖に関するアドバイザーとして、
患者様とともに考えていきたいと思えます。

(必要な時は医師とも連携を取ってゆきます。)

お問い合わせ

公立八鹿病院産婦人科外来

TEL 0796(62)3135

八糖会ハイキングのお知らせ

内科 糖尿病外来

今年も八糖会恒例のハイキングの季節がやってきました！今回は朝来町多々良木にある『あさご芸術の森美術館』に行くことに決まりました。芸術の森や美術館で彫刻作品の鑑賞や多々良木ダム周辺の散策など歩くコースも充実しています。長い冬の運動不足を解消し、仲間と一緒に楽しい一日を過ごしましょう！

日時 / 平成14年5月11日(土)【雨天決行】

場所 / 『あさご芸術の森美術館』

集合時間 / 午前9時00分(病院玄関前)

出発 / 午前9時30分(バス) 帰着 午後3時30分

参加費 / 2,000円 昼食代込み(当日いただきます)

参加希望の方は4月末日までに

内科糖尿病外来にお問い合わせください。

三葉会『お花見』の紹介

三葉会とは、オストメイト(ストーマ=人工肛門を保有する方達)の患者会のことで、1986年に発足されました。

みつつの葉は、

親睦、情報交換、福祉制度の改善

を目的にたとえて命名され、会員数は20～30名で、年1回の研修会や総会を行い活動しています。

1990年より更に会員相互の親睦を深めるため、春から初夏にかけて『お花見』を計画し、貸し切りバスで日帰りの遠足(お花見)を予定しています。今年は5月19日(日曜日)「久美浜シルバーハウス チューリップ祭り」を予定しております。

医療スタッフが同行いたしますので、移動やストーマのトラブルに不安のある方も安心してご参加いただけます。

また、ご家族の方の参加も大歓迎です。多数のご参加をお待ちしています。

(問い合わせ先: ET室 岩本房子)

八鹿病院合唱団 団員募集

いっしょに 歌いませんか

八鹿病院では平成2年に職員と看護学生によるコーラス部が誕生し、七夕とクリスマスに院内コンサートを行っています。

一昨年より指揮者に隅田あゆみ先生、伴奏者に当院音楽療法士木村百合香さんを迎え但馬合唱祭にも参加しました。

今年から院外の方にも参加していただき、コーラスを通して皆様との交流の輪が広がればと考えています。

初心者も大歓迎です。皆様の参加をお待ちしています。

練習日 毎週火曜日 午後5時30分～7時

練習場所 看護学校2階 多目的教室

会費 無料

連絡先 師長室



コーラス&マリンバコンサート

日時: 平成14年6月23日(日)午後2時

場所: ビバホール(養父町)

出演: コーラス 八鹿病院合唱団 合唱団セイティブ
ソプラノ独唱 隅田 あゆみ
マリンバ演奏 木村 百合香 他